

議 事 録

作 成 日

令和 7 年 11 月 19 日(水)

作成者

署名



会 議 名	令和 7 年度第 1 回地域連携推進会議				開催場所	すみれ館		
開催日時	令和 7 年 11 月 19 日(水) 14：00～15：00				会議時間	1 時間 00 分		
出 席 者	ご家族代表者	×	ご利用者代表者	○	地域代表者	○	他 法 人 介 護 施 設 職 員	○
	福智町福祉課職員	○	地域支援センター長 山本 勉	○	グループホームみろく主任 伊勢真市郎	○	事務（議事録） 西井知子	○
議 題	1 ご利用者の状況および施設等・地域の連携 2 施設等やサービスの透明性、質の確保 3 その他							
次回予定	開催日時	未定			開催場所	すみれ館等		
	協議内容	グループホーム見学等						

協 議 内 容	担当/期限
1.出席者確認 ⇒委嘱状交付 2. 主な議題 (1). ご利用者の状況および施設等・地域の連携 i) ご利用者の状況等 障害者手帳の取得状況 ・療育手帳 41 名 (A~2 名 A1~2 名 A2~18 名 A3~1 名 B~1 名 B1~9 名 B2~8 名) ・精神障害者保健福祉手帳 2 名 (2 級~1 名 3 級~1 名) ・身体障害者手帳 4 名 (1 級~2 名 2 級~1 名 3 級~1 名) 利用状況 ・定員 45 名 (男性~32 名 女性~13 名) ・現員 44 名 (男性~31 名 女性~13 名) (朝倉市~2 名 赤村~1 名 糸田町~1 名 うきは市~1 名 飯塚市~1 名 大任町~1 名 嘉麻市~3 名 川崎町~1 名 香春町~3 名 鞍手町~2 名 添田町~1 名 田川市~3 名 直方市~1 名 福智町~1 名 福津市~1 名 春日市~1 名 若宮市~2 名 北九州市~18 名) 平均年齢 52 歳 平均支援区分 4.97 日中活動状況 ■生活介護 14 名 ■就労移行支援 2 名 ■就労定着支援 A 型 1 名 ■就労定着支援 B 型 23 名 ■一般就労 4 名 ii) 近隣からの苦情等の共有 ・ 4 月 事務所付近の地域住民の方より、「ゴミ袋（福智町のごみ袋）を倉庫に運んでくる」という苦情があった。ホームのご利用者がホームのゴミを近所の空き家倉庫まで運ばれていた。	

協 議 内 容	担当/期限
・7月 居住されているグループホーム付近の空地に火をつける。 刈った草を燃やそうとしたよう。 ・10月 事務所付近の地域住民の方より「ご自宅前に枯れ葉が散らかっている」という申し出より、片づけを求められる。	
(2). 施設等やサービスの透明性・質の確保 i) 経過報告 (4月1日～11月10日) 4月1日 辞令交付式 4月3日 新人職員研修 4月27日 家族連絡会 5月7日 夜勤職員健康診断 5月8日 見学受入 5月12日 熱中症予防研修～吉松 原田 5月15日 夜勤職員健康診 5月16日 食中毒研修 5月27日 総合計画法人推進会議～山本 5月28日 筑豊地区施設長会～山本 5月31日 職員会議 6月3日 監事監査 6月6日 法人理事会～山本 6月14日 フチガミ医療福祉専門学校見学会～山本 6月24日 総合計画法人推進会議～山本 6月25日 保健指導 6月25日 田川地区自立支援協議会～西田 6月26日 社会科見学(朝倉市 藤井養蜂場) 6月27日 福智災害派遣福祉チーム員(DWAT)養成研修～別府 7月4～5日 役職者研修～山本 7月9日 食中毒予防研修 7月11日 感染者予防研修(田川市立病院)～吉松 原田 7月14日 会計監査～西井 7月23日 田川地区自立支援協議会～伊勢 7月30日 川崎町特別支援学校見学～西田 8月1日 権利擁護研修～西田 山本 8月1日 産業医巡回 8月2日 野球観戦(10名) 8月8日 福祉分野で働くための基本を学ぶ研修～稲田 8月29日 社会福祉士および精神保健福祉士受入委員会～山本 9月1～3日 フチガミ医療・福祉専門学校および筑紫女学園大学 社会福祉士現場実習受入～西田 山本 9月3日 筑豊地区施設長会～山本 9月7日 バリアフリーデー(18名) 9月17日 自立支援協議会 9月20日 野球観戦(9名) 9月24日 集団指導～山本 9月25日 主任以上管理職研修～伊勢 9月26日 主任以上管理職研修～西田 9月28日 家族連絡会 10月3日 継続研修～稲田 10月20日 福岡県地域支援部会会議～山本 10月28日 介護職員初任者研修(講師)～山本	

協 議 内 容	担当/期限
(3) ご利用者の特性および専門職の配置状況 i) ご利用者の特性 障害者支援区分 支援区分ナシ～2名 支援区分1～ゼロ 支援区分2～ゼロ 支援区分3～2名 支援区分4～9名 支援区分5～17名 支援区分6～14名 重度障害 重度障害者Ⅰ～10名 重度障害者Ⅱ～3名 専門職 ■社会福祉士2名 ■精神保健福祉士1名 ■介護福祉士9名 ■介護支援専門員（ケアマネ）3名 ■看護師2名 ■准看護師1名 ■公認心理士1名 3. ご利用者の権利擁護 (1) 虐待、事故、ヒヤリハットの報告 i) ヒヤリハット事故報告（4/1～10/31） ヒヤリハット 20件 ・I. H様～昼食の薬を服薬いただいていないことに夕方時(18時)に気づく。かかりつけである頼田病院に報告し、昼食の薬は内服せずに様子観察の指示がある。以後I. H様に大きな変化なし。 ・N. Y様～体調面を気にされ情緒不安となる。家族との電話でのやりとりでも不満を募らせ、カッターナイフを手にする。職員が話をすることで落ち着かれる。（カッターナイフは職員が預かる） ・K. Y様～投薬しようとして落薬するが、すぐに拾って飲ませる。 ・K. T様～自転車でみろく荘横の側溝に嵌り転倒する。左大腿部に擦過傷あり。 ・O. H様～ゴミ箱にO. H様の薬が1錠捨てられていた。医療機関に相談し内服見送りの指示あり。その後、O. H様にお変わりなし。 ・T. M様～日中活動先（デイサポートみろく）へ、本来昼食後薬を持参予定が間違っって朝食後薬を持参してしまう。デイサポートみろくより連絡を受け昼食後薬を持参する。 ・M. H様～M. H様のお薬カレンダーにI. H様の薬が誤ってセットされていた。ダブルチェック時に気づく。 ・K. K様～夕食後にご本人の朝食後薬を服薬してしまう。薬の内容は同一のものでありご本人に特に影響なし。 ・H. Y様～施錠していたゴミステーションの扉を力任せに引き寄せ空間（隙間）をつくり、そこから手を入れ、ゴミを物色する行為あり。左前腕を中心に軽い発赤と擦過傷になる。 ・I. T様～職員がホーム支援後（トイレ支援中にI. T様が屋外に出ており、気づかず）施錠してホームを後にする。要件を済ませホームに戻られたI. T様が中に入らず。別の職員がホームを訪れるまで玄関待機となってしまふ。 ・M. H様～住宅地の空地に放火する。 ・T. M様～玄関で靴を脱ぐ際、バランスを崩し倒れようとする。職員が側にいたが支え切れず、ゆっくりと倒れ込む。 ・K. K様～脱衣所で滑り転倒し、右上腕部に擦過傷あり。 ・I. K様～洗濯機の蓋を壊したことに對して、同居する他のご利用者3名から攻められることがあり、職員が仲裁に入る。 ・K. T様～翌日の薬のセット忘れあり。ダブルチェックで気づき、セットする。 ・デイサポートに車両で移動する。もともと車輪周りから異音がしていたが、デイ駐車場に到着寸前に異音が激しくなり、到着と同時に走行不能の状態になる。ステアリング・タイロッド・エンドが折れてしまった模様。	

協議内容	担当/期限
・ M. H 様と I. K 様のお風呂の順番で口論となる。立腹された I. K 様がペーパーケースを叩き落とす。 ・ K. K 様が食器洗いをしているところに I. K 様が割り込みされ、K. K 様が転倒しそうになる。 ・ 「利用者間トラブル」 K.M 様と M.H 様が玄関の脱いだ靴の位置や数でトラブルになり、K. M 様が M.H 様の顔を殴る。 ・ 11 時ごろ職員が掃除中に錠剤が落ちているのに気付く。K. U 様の内服薬ということが判明。医療機関に相談し、内服せずに様子観察の指示あり。その後、K. U 様にお変わりなし。 II) 事故報告 1 件 ・ K.Y 様～19:30 頃、居室で寝る準備を行っているときに、ふらつき後方に転倒され、テレビボードに後頭部をぶつけ裂傷する。多量の出血があり、救急車を要請する。村上外科に救急搬送され 3 針縫合。MRI 検査は異常なし。 ■改善策 <生活同線の見直し・改善> ・ 洗濯物干しを脱衣場からリビングに移動。食事場所も居室（ご本人希望で居室にて摂取していた）よりリビングで摂っていただくようにした。また、日中活動を就労継続支援より入浴が可能な生活介護に変更するようにした。 <ケガの予防> ・ 万一の転倒に備えてヘットプロテクターを着用いただくようにした。 4. 各ホーム見学の日程調整 ⇒今年度第 2 回目の会議開催時に 7 ホームの見学を実施 日程は 12 月第 2 週又は 3 月初旬で検討	